

夏の出来事

市長 明智忠直



7月から続く異常なまでの猛烈な暑さ。いまだかつて無い、東から西への異例のコースを取った台風12号の上陸や、続く13・14号の接近により、この夏のイベントは台風の影響をまともに受けてしまいました。

旭市いいおかY・O・U・遊フェスティバルは台風12号の影響で、一日だけに短縮しての開催でありました。今年30回目を迎え、実行委員の皆さんには並々ならぬ思いがあり、一日に凝縮しての開催にもかかわらず、素晴らしい催しでありました。防潮堤への壁画、竜の絵は旭の未来を後押ししてくれる記念に残る作品となりました。そして夏の浜辺の夜空を彩る1万1千発の花火は、何万人もの人に華やかで幻想的な時間を与えてくれたものと思います。まさに旭市の一大イベントであり、ますます充実発展させていきたいとの思いであります。

旭市七夕市民まつりは、これも台

風13号の影響を受け、天候が心配される中での開催でありました。しかし一日目は雨もほとんど降らず、ミサアサヒのパレードをスタートに、踊りやみこしのパレード、中央イベント広場でのステージショーなど、予定通りに行われました。また駅前通りを盛り上げる子どもたち制作の竹飾りやイルミネーション、観音通りの夜店のにぎわいは、子どもたちにとって素晴らしい夏の思い出になったことと思います。観光大使の椎名佐千子さんと桂竹千代さんの公演にも、雨の中ではありましたが、大勢の人の来場をいただきました。さらにこの夏、旭にとって喜ばしい事がありました。飯岡灯台が日本ロマンチスト協会から「恋する灯台」に認定されました。恋人たちの聖地として、これから大勢の若い人がこの灯台を訪れてくれるよう、市としても取り組んでいきたいと思うところであります。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／18日(火)、20日(木)、23日(日・祝)、25日(火)、毎週月曜日

岡市図書館(☎62-2560) <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「赤い風」



梶よう子 著
(文藝春秋)

原野を2年で畑地に開拓せよ。川越藩主柳沢吉保の狙いは領地の安寧か、己の出世か。武士と農民総掛かりの大開拓が始まる。

「ショコラティエ」



藤野恵美 著
(光文社)

製菓会社の御曹司光博と、お菓子作りの才能を持つ聖太郎。立場や才能の違いに悩む2人の成長を、甘くほろ苦いお菓子が彩ります。

新着図書

- 消された信仰 (広野真嗣)
- 朝日ぎらい (橘玲)
- 雪ぐ人 (佐々木健一)
- 温泉の日本史 (石川理夫)
- 抹茶BOOK (主婦の友社)
- ニッポン終着駅の旅 (谷川一巳)
- あたらしい草花あそび(相澤悦子)
- 江戸「仕事人」案内 (岡村直樹)
- ブルーハワイ (青山七恵)
- 罪びとの手 (天祢涼)
- 星夜航行 上・下 (飯嶋和一)
- 骨を弔う (宇佐美まこと)
- ポストカプセル (折原一)
- 空港時光 (温又柔)
- 消えていく日に (加藤千恵)
- 天地に燦たり (川越宗一)
- がいなもん 松浦武二郎一代 (河治和香)
- 泥濘 (黒川博行)
- 罪なき子 (小杉健治)
- 家の中で迷子 (坂口恭平)
- 絶望キャラメル (島田雅彦)
- 真夜中の子供 (辻仁成)
- 雨降る森の犬 (馳星周)
- エンディングドレス(蛭田亜紗子)
- 選んだ孤独はよい孤独(山内マリコ)
- 原爆 (石井光太)
- ああ、犬よ!(キノブックス編集部)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／9月13日(木) 27日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館